



◆…愛知県田原市に新工場を建設するバルカー。神田大輔 常務執行役員・高機能樹脂・製品本部長は「日本の中央部に位置する物流メリットと自動車産業の集積による産業基盤を活用できる」と話す。新工場は半導体製造用薬液貯蔵ライニングタンク（特殊タンク）のマザー拠点にする方針で、2025年の稼働を予定。「人工

超短波

知能(AI)を組み込んだ高度生産管理システムを導入する」。

◆…同社の特殊タンクは、半導体製造用薬液の貯蔵に使用される。微細化に対応する高品質が評価され採用が広がり、大手半導体メーカーの大規模な設備投資計画を背景に需要が急伸する。同社でも中長期的には能力不足を予想することから米国や東南アジアなど世界視点で追加投資を検討する。「新工場で磨き込んだ技術をグローバルに展開する」と意気込む。